

文芸

○明けの鐘芽吹ききの森に響き来て日毎に拝む心に沁みる
鳥羽田早苗（鳥羽田）

●物置で古いアルバムを繰り返せば午後の日射しの温き穏しさ
河野 久子（昭和）

●合掌造りに雪の積もりて陽のさせば絵のごと見ゆる白川郷は
二宮不二子（大 戸）

直売の元祖か輪島の朝の市売子の老女の節くれの指
岡山 一二（上石崎）

●少しだけ今の暮らしを変えたくてまず手始めに書架の整理す
中島三千代（桜の郷）

悠々と光の空を飛んでいる鳶よ私も仲間に入れてよ
田口すい子（南川又）

凛として銀盤に舞う若者は生まれ故郷に錦を飾る
浦井 正子（宮ヶ崎四）

銀杏葉の絨毯敷けるさまにして行き交う舗道は踏むに惜しめる
高田 宗雄（大 戸）

ロボットの日本一の決定戦7対6で孫は敗れる
清水 操（馬 渡）

家々の柚子の実表年なるか鈴生りの実の秋日に映ゆる
海老沢ミユキ（前 谷）

（評）鳥羽田さん一立春も近く、菩提寺の森にも若芽が吹き始める。朝毎に響く鐘の音と共に

に手を合わせる作者の一日が始まるのであろうか。静かな雰囲気伝わってくるようなうた。河野さん一冬とはどこか違う、物置の、午後の温き、陽だまり、一首に流れるそこまで来ている春先の様子を感覚的にうまく捉えている。二宮さん一飛騨白川郷の合掌造り、大家族が養蚕などを一緒に暮らしていた古い民家であり、今でも歴史をきざんで残されている。

○柿熟れし過疎の村行く白きバス
皆藤 利通（下土師）

●柔らかき畦踏みゆきて春思う
道川 たい（南川又）

●皆眠る向こうの山もわが山も
鶴町あい子（常 井）

奥座敷覗き込む太陽や今朝の春
清水 操（馬 渡）

霜月に芽吹く絹莢力づく
田口すい子（南川又）

産まぬ鶏仕分けて遂に年送る
岡山 一二（上石崎）

目に痛し西日まぶしく落ちんとす
高田 宗雄（大 戸）

朝日浴ぶ千波湖畔の初水
浦井 正子（宮ヶ崎四）

葉を落とし天を突き刺す大櫛
海老沢ミユキ（前 谷）

晩秋の半月白し日暮空
萩谷彰一郎（長 岡）

（評）皆藤さん一赤く熟した柿が枝もたわわに実っている集落だろう。人口は年々減っているのか？通過するのは、路線バス、観光バス、いずれにせよ、一句の色彩配置がよい。道川さん一冬の寒さの中、凍結していた畦道も、だんだん柔らかく感じるようになってきた。いよいよ春だなあと思うこのごろ。鶴町さん一「山眠る」は冬の山を擬人化した季語。春の山を「山笑う」というのに対する、風も雪もない穏やかな日和の冬山をさす、と歳時記は解説している。遠くの山も近くの山も、みな眠っている冬山の情景をとらえた作品である。

すこやか11コース

健康増進課
(保健センター)
240-7134

献血のご協力をお願いします！

実施日…2月17日(月)
場所…茨城町総合福祉センターゆうゆう館

くわすかな時間で救える命があります！

【献血はもっとも身近なボランティア】
血液は、人工的に造ることができません。また、長期間にわたって保存することもできません。そのため、輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず皆さまからの献血が必要となります。

献血にかかる時間は、全血献血の場合、受付から採血後の休憩まで約40分。そのわずかな時間によって、大切な命を救うことができます。

【献血の将来と今】

輸血用血液の多くは、高齢者の医療に使われています。その85%は50歳以上の方々に使用されている一方で、献血いただいている方の約80%は50歳未満の方々であり、輸血医療を大きく支えています。しかし若年層（10代・20代）の献血者数は減少傾向にあります。日本の少子高齢化が今後ますます進んでいくと、血液需要の増加が見込まれる将来の安定供給に支障をきたす恐れがあります。今後の安定供給のためにも、特に若い世代の献血へのご理解とご協力をお願いいたします。

【患者さんの命を守る責任ある献血】
献血された血液は、エイズの原因となるHIV（ヒト免疫不全ウイルス）の検査を行います。しかし、HIVの感染が検出できるのは、感染から約8週間後です。そのため、輸血感染を防ぐために、問診でHIVに感染しているリスクのある方からは献血をお断りしています。問診に正しく回答いただけないと、輸血を受ける患者さん、そのご家族などに深い悲しみと深刻な状況をもたらす可能性があります。また、検査を目的とした献血は、善意で成り立つ献血の信頼性を脅かす行為です。献血は、患者さんの命を守るボランティアであるとともに、患者さんの未来に直結することをご理解いただき、「責任ある献血」にご協力をお願いいたします。

健康増進課（保健センター）2月の予定		
日	曜日	事業名
1	土	子宮頸がん・乳がん検診(申込者)(3、7、24、26日も実施)
2	日	子宮頸がん・乳がん・骨粗しょう症検診(申込者)
4	火	1歳6か月児健康診査
12	水	大腸がん検診検体回収(27日も実施)
14	金	2歳児歯科検診
17	月	健康長寿のための料理教室(申込者)
21	金	献血(献血カードをお持ちの方はご持参ください)
25	火	乳児健診
		3歳児健診

これから大学や社会人となる皆さん、「断り切れずに契約してしまった」「身に覚えがないのに請求書が届いた」など、悪質業者は社会経験が少ない若者を狙って、言葉巧みに高額なお金を払わせようとしています。悪意を持った人はあなたの身近に潜んでいます。「契約」について理解し、消費者トラブルを防ぎましょう。

大学生・新社会人になる皆さん！契約について正しく理解していますか？

契約とは・・・
いろいろな商品を買ったり、電車に乗ったり、ビデオを借りたりなど様々なサービスを利用するために、私たちは日常生活の中でたくさんの「契約」をしています。「契約」は、商品の売買やサービス利用についてお互い（消費者と事業者）の意思の合意があったときに成立します。解約をするにはお互いの合意が必要となり、一方的な解約はできません。ですから、安易な考えで「契約」をしないようにしましょう！

ただし・・・

- ・相手が事実と違うこと(ウソ)を告げるなど、だまされて契約した場合
 - ・相手が契約を守らない場合
 - ・相手に脅迫され、怖くなって契約した場合
 - ・未成年者の契約(※条件によって取り消しができない場合もあります。)
- などは、取り消しが主張できます。この他にも条件により取り消しが出来る場合がありますので、詳しくは消費生活センターへお問合せください。

また、訪問販売や電話勧誘販売など、不意打ち的な取引で契約したり、マルチ商法などの複雑でリスクが高い取引で契約したりした場合に、一定期間であれば無条件で一方的に契約を解除できる、クーリング・オフ制度を利用することができます。詳細につきましては、町ホームページ、消費生活内の「クーリング・オフ」をご覧ください。

【問合せ先】茨城町消費生活センター
☎(291)1690

奥蔵レポート

No.257

目前にせまった消費税増税

消費税が4月から現行5%から8%にアップされますね。来年の10月からは10%になる予定です。増税までとわずか！そこで、「知ってるつもり」の消費税について勉強し直してみました。消費税とは消費に課せられる租税で、価格に税率が上乘せられています。買い物に行くとき値札やレシートで実感しますよね。

5%になり、今に至ります。他国では生活必需品とせたいく品を分けて、食品等は非課税にしたり、税率を低くする軽減税率を取り入れている国が多いですが、区分けや税率は各国で違いがあります。日本でも議論されていますが、ぜいたく品の線引が難しく採用されるかは不透明です。考えてみると、来年には今の倍の税率になってしまうというのはとても不安になりますね。日々の生活にどれほどの影響がでてくるのか心配です。しかし、少子高齢化が進む日本では、年金等の社会保障支出増のために、また一兆円を超える国の負債を減らすために増税が必要なのは事実です。国民の負担増となる増税ですが、これはみんなの大切な「血税」です。日本の未来のため財政再建や歳出削減などより良く使って欲しいと思います。増税を通じて、私たちが納めている税金の使い道を私たち一人ひとりが注意して見ていくことが、これからますます大事になると思います。

レポーター 金子 真弓

お知らせ

入札参加資格申請追加受付について

町では、平成25・26年度における入札参加資格審査申請の追加受付を次のとおり実施します。現在、入札参加資格を有していない方で入札参加を希望する方は、期間内の申請をお願いします。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

- 《申請区分》
建設工事、建設コンサルタント、物品役務
- 《申請受付期間》
平成26年2月3日～平成26年2月17日
(土日、祝日を除く)
- 《登録有効期間》
平成26年5月1日～平成27年4月30日
- 【問合せ先】 財政課 契約管財グループ
☎240-7123